平成28年度 国立大学図書館協会海外派遣事業

英国における利用統計の収集と活用の実態

JUSPを中心とした電子リソース統計の調査報告

2017年6月22日 (木)

於:TKPガーデンシティ千葉

神戸大学 末田真樹子

目次

- ・はじめに
- JUSP
- Imperial College London
- Birkbeck, University of London
- ・まとめ

はじめに

- ■期間:2016年9月25日~2016年10月2日
- ■訪問先:
- Jisc
 - -高等教育機関に技術的支援を行う非営利機関
 - -JUSPに対して出資・運営
- Imperial College London
- Birkbeck, University of London

渡航の目的

• Jisc Usage Statistics Portalの現状と課題について調査する

・JUSPを活用する大学に、どのような業務効率化・改善がもたらされたかヒアリングを 行う

JUSP : JISC USAGE STATISTICS PORTAL

JUSP: Jisc Usage Statistics Portal

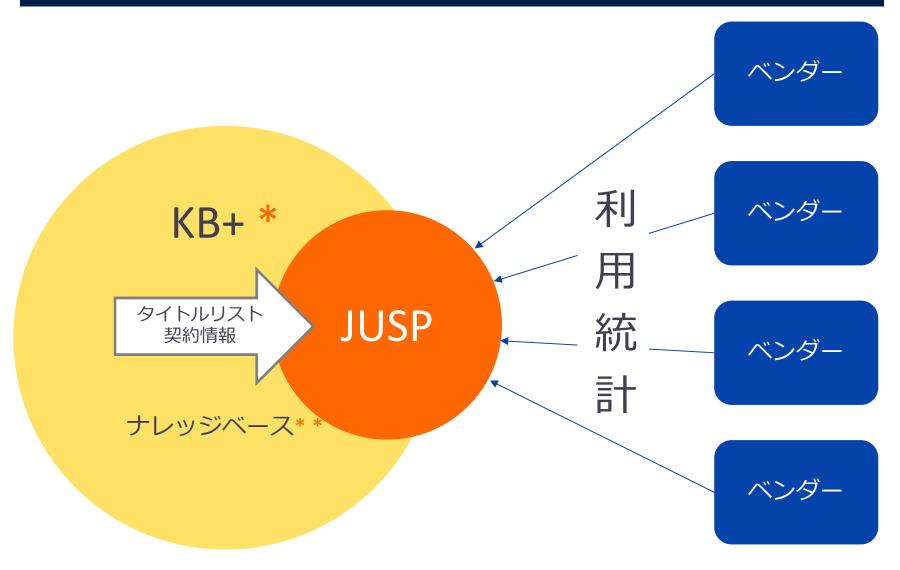
電子リソースの利用統計の取得・分析のためのシングルサイト

• COUNTER*準拠のデータ

• csvファイルをダウンロード

*電子サービスの利用統計についての国際基準

JUSP:データを収集する仕組み



- * https://www.kbplus.ac.uk/ (参照: 2017-06-12)
- **ジャーナルタイトルなどの簡易なメタデータやURLなどを収録

JUSP:特徴と目的

- 各出版社のウェブサイトにアクセスしなくても利用統計が一覧できる
 - -アグリゲータにも対応
- 自館の利用統計データを評価するためのツール
 - -SCONUL return:英国国立・大学図書館協会(SCONUL) に提出する統計レポート
 - コンソーシアム内のグループや同一地理区分内で比較
- ⇒統計業務における時間短縮
- ⇒コンテンツ評価に利用する
- ⇒エビデンスにもとづく購読管理の意思決定を支援

JUSP:今後の課題

- Cost per use
 - -価格・予算情報が必要
 - -KB+のバージョンアップ
- JUSP ebook service (2016.2 \sim)
 - -識別子の欠如
 - -COUNTER準拠のため、出版社へ働きかけ
 - -電子ブックにおける1件とは冊?章?節?
- COUNTER Code of Practice Release 5
 - -正式公開にむけて協力していく

IMPERIAL COLLEGE LONDON

インペリアル:図書館システム

| 図書館サービスプラットフォーム | ディスカバリサービス |
|-----------------|------------|
| Alma | Primo |

Alma

- -図書館サービスプラットフォーム(LSP)
- -冊子体、電子体を問わず、図書館コレクション を管理する機能を持つ

インペリアル: 商用ツールとの使い分け

- Alma
 - -購読管理業務
 - -会計システムとの連携(マッピングテスト中)
- JUSP
 - -SCONUL return

- 購読管理のワークフローをフレーム化
 - -業務の整理
 - -出版社との交渉技術の向上

BIRKBECK, UNIVERSITY OF LONDON

バークベック:図書館システム

| 電子リソース管理 | ディスカバリサービス | リンクリゾルバ |
|----------|------------|----------|
| 使用しない | VuFind | 360 Link |

- ・ 既存の図書館システムとExcelを併用
 - -統計業務にかかる日数を2週間→3日に短縮

バークベック:利用統計の活用

- 購読管理以外の活用
 - -部局ごとの利用動向を把握
 - -サブジェクトライブラリアンが選書等に利用

- Community Advisory Group
 - -各地の図書館員によるボランティア
 - -JUSPチームへのアドバイス
 - -チュートリアル動画の作成と公開、ワークショップの開催

まとめ

渡航のまとめ

- Jisc Usage Statistics Portal(JUSP)の現状と課題
 - -多くの高等教育機関において必要不可欠なツール
 - -電子ブックや電子リソースの統計の標準化
- ・参加大学にとってのメリット
 - -利用統計取得における時間・コスト削減
 - -分析・報告のためのレポート
 - -加工しやすいデータ
 - -エビデンスにもとづく意思決定を促進

日本における電子リソースの利用統計

- 国内刊行物
 - -COUNTERに準拠していない
- 利用統計は電子リソース管理のなかに位置

- 国内の電子リソース基盤整備にむけて
 - -ERDB-JP
 - -コンソーシアムに商用ツールの導入可能性
 - 電子リソースデータ共有作業部会での検証作業